

令和4年度事業計画

令和3年度の我が国経済は長引く新型コロナウイルス感染症の影響の下、令和3年9月末をもって、全国の緊急事態宣言及びまん延防止等重点措置が全て解除、行動制限も段階的に緩和され、持ち直しの動きも見られたが、新たな変異株の出現、半導体等供給面での制約や原材料価格の高騰、ウクライナ情勢等地政学リスクもあり回復は道半ばでした。

令和4年度については、ロシアのウクライナへの軍事侵攻の終息時期に大きく左右され、また、新型コロナウイルス感染症についても完全に収束させることは困難と予想され、国内景気は厳しいものになると予想されますが、新型コロナウイルス感染症については、ワクチンのブースター接種がいきわたるものと考えられ、また治療薬の開発も期待されることから、国内景気は厳しい状態ながらも徐々に改善基調をたどるものと期待されます。

労働行政に関しては、昨年度から高年齢者雇用安定法の一部が改正され施行されています。同法は少子高齢化が急速に進行し人口が減少する中で、経済社会の活力を維持するため、働く意欲がある誰もが年齢にかかわらずその能力を十分に発揮できるよう、高年齢者が活躍できる環境整備を図る法律で、70歳までの就業機会を確保するため、高年齢者就業確保措置を講ずる努力義務が新設されました。産業構造の変化や高齢化の一層の進展、働き方の変化、コロナとの共存等、日本の社会経済情勢が大きく変化している中、全ての労働者の心身両面の総合的な健康の保持・増進は労働災害の防止、企業の生産性向上、経営改善及び経済成長に不可欠です。

「働き方改革」は、それらの実現のための最大のチャレンジとして位置づけられ、三重労働局においても数々の労働施策が実施されており、当連合会においても、地区労働基準協会と協力して、「働き方改革」の周知啓発等の役割を果たすことが求められています。

また、三重県内の労働災害について、その発生状況は、令和4年2月末速報値で、令和3年の死亡者数は2年と比較して1名減少（△5.6%）の17人となっていますが、休業4日以上死傷者数は2,173人と前年同期と比較して75人増加（+3.6%）しています。三重労働局第13次労働災害防止計画の「死傷者数2,000人未満」の目標達成は極めて困難な状況となっており、3,000人を下回った2000年以降、22年連続2,000人を下回ることができない状況となっています。（計数は新型コロナウイルス感染症によるものを除く。）

また、健康面に関しては、上記「働き方改革」への取組の中で、ストレスチェックを含むメンタルヘルス対策や過重労働による健康障害防止対策、治療と仕

事の両立支援等は継続的な課題です。また、令和4年4月1日からは金属アーク溶接等作業について作業主任者の選任、石綿対策の規制強化としての建築物等の解体・改修工事開始前の労働基準監督署への電子システムによる報告等が義務付けられたほか、現在、厚生労働省において、化学物質に関し「自律的な管理」を原則とする仕組みが検討されています。さらに、新型コロナウイルス感染症対策についても、ブースター接種が拡大するものの、新たな変異株出現の可能性も否定出来ず、「With コロナ」の視点で管理体制を構築していく必要があります。

安全面では死亡災害、死傷災害共に高年齢労働者の占める割合が年々増加傾向にあり、今後も高年齢労働者の増加が見込まれる中、一層の職場環境改善が求められ、業種横断的に「エイジフレンドリーガイドライン」に基づいた労働災害防止対策を普及させるなど、安全衛生に関する取組の強化がますます求められています。

また、小売業、介護施設を中心として第三次産業の労働災害が増加しています。その事故の型別でみると、「転倒」及び腰痛等の「動作の反動・無理な動作」など、職場における労働者の作業行動を起因とする労働災害（行動災害）が増加しており、行動災害を予防するための取組の強化が喫緊の課題であり、解決するためには、行動災害の増加を労働分野の問題としてだけでなく、人材確保など企業の経営問題であるとして、自主的な安全衛生管理の定着を図る必要があります。

このような中、当連合会としては、主力事業である技能講習などの教習講習事業の充実を図ることはもちろんですが、地区労働基準協会等との連携や公益目的支出計画に基づく適切な支出にも留意しつつ、三重労働局の各種施策の推進に対応・協力して事業展開を図るものとし、令和4年度においては、次の事項を重点として取り組みます。

1 働き方改革関連法施行の周知、啓発

「働き方改革関連法」が順次施行され3年が経過しました。中小企業においては、法令に関する知識や労務管理体制が必ずしも十分でないものが認められることから、各地区労働基準協会とも連携を図りながら「働き方改革」の更なる周知に努めてまいります。また、三重労働局の意向を踏まえつつ、必要な労働施策の広報に努めます。

(1) 労務管理セミナー等の開催

改正法令の施行などに伴い、説明会等の開催が望ましいと考える場合は、三重労働局、地区労働基準協会とも調整の上、セミナーの開催なども検討します。また、行政の重点でもある多様な働き方やワーク・ライフ・バランス

など時宜に即した課題をテーマとして、労務管理セミナーを開催します。

2 第13次労働災害防止計画最終年、目標達成に向けて

三重労働局では第13次労働災害防止計画（2018年度～2022年度）において、「死亡災害ゼロ」、「死傷者数2,000人未満」を目標として各種施策を展開していますが、最終年となる本年、その達成は極めて困難な状況にあります。また、昨年4月に改正高年齢者雇用安定法が施行され70歳までの就業確保措置が努力義務となり、ますます労働力の高齢化が予想される中、依然として死亡災害、死傷災害共に高年齢労働者の占める割合が高止まっており、三重労働局が主催する「労働災害防止等関係団体会議」のメンバーとして、各地区労働基準協会とも連携を図りながら、労働災害防止等について周知に努めて参ります。

(1) 安全衛生教育の促進等

当連合会は、技能講習登録教習機関、登録安全衛生推進者等養成講習機関として、一定の講習を実施しているほか、労働安全衛生に関連して各種の教育研修に携わっています。これらは職場において安全衛生管理を担う管理者や担当者、危険有害業務に係る指揮者や作業員などを対象としたものですが、労働者の就業に当たって必要な安全衛生に関する知識を付与するものであり、労働災害を防止する上で極めて重要です。

溶接ヒューム等が昨年4月1日から特化則の対象物質に追加され、金属アーク溶接等作業場で作業主任者の選任が必要となることに伴い、昨年度「特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者技能講習」の開催を29回（従来比概ね3倍）開催しましたが、今年度についても「特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者技能講習」を18回（従来比概ね2倍）開催します。加えて、金属アーク溶接等作業時に面体を有する呼吸用保護具を使用させる場合のフィットテスト実施者に対する講習の開催についても地区労働基準協会と調整を行いながら、実施に向けて検討を行ないます。また、建築物等の解体工事、改修工事に対する石綿対策の規制が強化され、令和5年10月1日より事前調査は「一般建築物石綿含有建材調査者」等、必要な知識を有する資格者に行わせる必要があることから、「石綿含有建材調査者講習」を4回（昨年度1回）予定します。また、新たに「衛生管理者能力向上教育」も開催します。

(2) 「死亡災害ゼロ・アンダー2,000みえ推進運動（仮称）」共催

令和元年7月には安全意識の高揚等を目的として三重労働局、県内災害防

止団体等 12 団体と共催で「チャレンジアンダー2,000 みえ」推進大会を開催しましたが、令和 2 年、3 年については新型コロナウイルス感染症予防のため開催を見合わせました。

今年度については 7 月 5 日に三重県総合文化センターにおいて安全管理者等実務担当者を対象に「死亡災害ゼロ・アンダー2,000 みえ推進大会（仮称）」を予定しており、積極的に対応します。

また、三重労働局が推進する小売業、介護施設を中心として増加する行動災害の予防対策の周知・啓発に積極的に取り組んでいきます。

(3) 「衛生管理者の集い」の継続開催

近年における労働者の就労環境の中、特に労働衛生面では現場使用の化学物質への対応、現場労働者の年齢層に関わる課題、メンタル面への対応、加えて一昨年からの新型コロナウイルス感染症対策等、事業場における労働衛生分野を管理する者の役割が増加している中で、情報提供等により衛生管理者への支援を行い、事業場における労働衛生管理の向上を目的とした、「三重衛生管理者協議会」を三重労働局、三重県産業保健総合支援センターの協力のもと設立し 2 年が経過します。新型コロナウイルス感染症拡大の影響で規模の縮小等がありましたが今年度についても「第 3 回衛生管理者の集い（衛生管理者総会を含む）」を 9 月 12 日に開催します。

今年度につきましては、分科会開催を予定し、より充実したものとします。

(4) 三重県産業安全衛生大会の開催などによる労働災害防止の啓発

昨年度新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い中止とした三重県産業安全衛生大会ですが、本年度は 10 月 4 日に、三重労働局、県内労働災害防止団体、地区労働基準協会などとの共催により、三重県文化会館（津市）において「三重県産業安全衛生大会」を開催します。

本大会では、労働安全衛生分野における優良事業場・功績者の表彰、著名人による講演、労働災害の防止に向けた大会宣言の採択などを行い、また、広く企業の安全衛生担当者などの大会への参加を募ることによって、労働災害防止に向けた意識の高揚を図り、地域の安全衛生水準の一層の向上に資するものとなるよう努めます。

また、全国安全週間を中心に、労働災害の防止に向け、ポスターの掲示、機関紙やホームページなどによる広報・啓発に努めます。

(5) 三重労働局が策定した各種安全衛生対策の周知啓発

三重労働局が推進する各種安全衛生対策については、各事業場において円

滑な定着が図られるよう、周知広報に努めます。

また、法令等の改正事項については、当連合会発行の広報紙「労基みえ」・ホームページ等を活用して、その周知広報に努めます。

(6) 個別相談に対する必要な情報の提供

当連合会に対する安全衛生に関する個別相談に対しては、今までも相談先への情報提供等に努めてまいりましたが、今年度も中央労働災害防止協会から「中小規模事業場安全衛生相談事業」の業務委託が行われることもあり、安全衛生に関する個別の相談に対して適切に対応できるよう、関係団体との連携に努めてまいります。

3 ホームページなどによる情報発信機能の充実・強化

当連合会の主要な情報発信手段として、広報紙「労基みえ」とウェブサイト「一般社団法人三重労働基準協会連合会ホームページ」があります。

「労基みえ」においては、講習会など当連合会などの事業に関するもののほか、三重労働局などからの要請による「お知らせ」記事を掲載し、企業の人事・労務、安全衛生担当者が管理、企画・立案などにあたり参考となるよう、引き続き有用な広報紙として情報提供を行います。

加えて、当連合会が開催する技能講習等の場において、会場内に関連パンフレット類を備え置くとともに、受講者に対して、「死傷災害ゼロ・アンダー2,000みえ推進運動」、「三重労働局の活動状況」、「現状の県内労働者の安全と健康を取り巻く状況」等について周知します。

ホームページについては、「三重労働局及び当連合会関係団体からの要請があり、当連合会の事業活動に相応しい情報」、「当連合会として労働行政に係る重要な施策等と判断する情報であって、当連合会の事業活動に相応しいもの」をタイムリーに掲載するよう取り組みます。また、今年度より「労基みえ」のホームページへの掲載を行い、労働行政等の周知、広報に努めます。

4 関係団体との連携、事業への協力

(1) 公益社団法人全国労働基準関係団体連合会（全基連）

三重県支部として公益社団法人全国労働基準関係団体連合会（全基連）が厚生労働省等から受託した委託事業の着実な実施に努めます。また、三重県支部としての活動が必要とされる場合には協力します。

また、今年度も外国人の技能実習の適正な実施及び技能実習生の保護に

関する法律（技能実習法）に基づく関係者養成講習を実施することとしており、全基連三重県支部として講習会を開催します。

(2) 中央労働災害防止協会（中災防）

中央労働災害防止協会（中災防）主催の第81回（令和4年度）全国産業安全衛生大会が、「太宰府の地 皆で学んで高めよう 安全・健康の知恵」をテーマに、10月19日から21日までの3日間、福岡県において開催されますので、当連合会としても大会参加者の勧奨に努めます。

また、本年度においても、引き続き中災防による「安全衛生スタッフ向けリスクアセスメント実務研修」、「ISO 導入基礎研修」の協力開催を継続します。

以上の他、緑十字賞候補者の推薦、中小企業無災害記録証授与制度の運用、「安全衛生教育促進運動」の展開に係る周知・広報、必要よりセミナーの協力開催などで連携・協力を行います。

さらに、今年度も中災防から「中小規模事業場安全衛生相談事業」の業務委託が行われるため、当連合会に寄せられた個別の相談に対して、適切に対応できるよう、関係団体との連携に努めてまいります。

(3) 公益財団法人安全衛生技術試験協会中部安全衛生技術センター

新型コロナウイルス感染症の影響で会場確保が出来ず2年連続の中止となりましたが、本年度については9月25日に三重大学(津市)において公益財団法人安全衛生技術試験協会中部安全衛生技術センターによる労働安全衛生法に基づく免許試験の特別出張試験が再開の予定です。地元協力団体の中核として、当該出張試験の実施に向けた受験申請書の受付、試験会場の準備・片付け、試験当日の監督などに協力します。

(4) 産業保健分野

三重県医師会や三重産業保健総合支援センターが行う産業保健活動に対しては、引き続き運営協議会の委員などとして協力します。

5 会員交流事業などの実施

毎年頭に開催している伊勢神宮（内宮）での「安全祈願祭・新春賀詞交換会」は、新春を祝い各地区協会会員相互の交流を図る行事として歴史を刻んできました。

令和3年度については令和2年度に引続き、新型コロナウイルス感染症対

策のため安全祈願祭での地区協会会員の参加募集を中止し、連合会会長、地区協会会長、連合会理事、監事のみでの少人数での開催とし、新春賀詞交換会については中止としました。

本年度については、令和5年1月12日に多くの会員が参集し交流を図るという従来の方法での開催を予定していますが、新型コロナウイルスの感染拡大状況等を見極めつつ決定をしたいと考えています。

6 地区労働基準協会、労働災害防止団体等との一層の連携

当連合会の会員である各地区の労働基準協会においては、その会員数の減少傾向が継続しており、組織強化は大きな課題となっています。セミナー、講習会など様々な場面において連合会・地区協会の事業内容の周知や地区協会への加入勧奨に努めるとともに、連合会が開催する各種技能講習にとどまらず、各地区労働基準協会が開催する特別教育についても引き続き、周知・広報に努めます。また、本年度分から地区協会が開催する各種講習会については協会会員等がより確認しやすくし、利便性を上げるため、従来地区協会ごとの一覧表に加え、教育ごとに計画表として作成しました。

加えて、当連合会が行う各種事業については、他の労働災害防止団体等との連携が重要であることから、三重労働局開催の労働災害防止等関係団体会議への参加等により情報共有に努め一層の連携・意思疎通を図ります。

令和4年度部門別事業計画（細部）

部門	事業種別	概要等
総務	1 定時総会の開催 2 理事会の開催（3回） 3 監査 4 新春賀詞交換会の開催 5 機関紙の発行 6 ホームページの運用 7 関係団体開催の会議への出席 (1)全基連（2回） (2)中災防（2回） (3)中災防ブロック会議 (4)中部労働基準協会連絡協議会 (5)各地区労働基準協会（総会・安全衛生大会・優良勤労者表彰式） (6)その他 8 総務部会の開催（2回） 9 地区労働基準協会事務局との連絡会議の開催（2回）	5月30日（三重県教育文化会館） 5月10日（三重私学青少年会館）・11月・3月 4月19日（三重私学青少年会館） 1月12日・神宮（内宮参集殿） 年間4回（4・7・10・1月） 年間 5月25日（東京）・3月 5月26日（東京）・3月 未定 未定 5月・11月 随時 11月・3月（津市） 8月・12月
安全衛生	1 技能講習等の実施 2 死亡災害ゼロ・アンダー2,000 みえ推進大会 3 衛生管理者協議会総会・集い 4 マネジメントシステム基礎研修 5 三重県産業安全衛生大会の開催 6 全国安全週間などの広報	年間（「令和4年度 技能講習等実施予定」のとおり） 7月5日（三重県総合文化センター） 9月12日（サン・ワーク津） 9月13日（三重私学青少年会館） 10月4日（三重県文化会館中ホール） 6～7月・駅頭掲示

	<p>7 安全衛生関係法令の普及広報、行政推進への協力</p> <p>8 安全祈願祭の開催</p> <p>9 関係団体事業への協力</p> <p>(1) 中災防</p> <p>(2) 全基連</p> <p>(3) 中部安全衛生技術センター</p> <p>(4) 産業保健活動に関する協議会などの運営への協力（委員就任）</p> <p>10 講習申込システムの運用</p> <p>11 安全衛生部会の開催（2回）</p>	<p>セミナーの開催、機関紙・HPへの掲載、印刷物などの配布、三重リスクアセスメント推進協議会への参加など</p> <p>1月12・神宮（内宮神楽殿）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リスクアセスメント実務研修協力開催（7月5日） ・ISO導入基礎研修協力開催（12月8日） ・全国産業安全衛生大会（福岡・10月19日～21日）への参加勸奨など <p>セミナー等の開催等</p> <p>労働安全衛生法に基づく免許試験三重地区出張特別試験</p> <p>9月25日</p> <p>三重県産業医研修連絡協議会・三重県産業保健総合支援センター運営協議会（開催日未定）</p> <p>年間</p> <p>8月（表彰事業場などの選定ほか）・3月（津市）</p>
<p>労働条件 & 労働福祉</p>	<p>1 人事労務管理セミナーの開催</p> <p>2 労働施策などの周知啓発</p> <p>3 全基連事業への協力</p> <p>4 労働福祉部会の開催（1回）</p>	<p>開催日時、テーマ等、未定</p> <p>年間（機関紙・HPへの掲載、文書等による要請、印刷物などの配布）</p> <p>全基連受託（「労働者派遣事業者の適正化推進事業」など三重県支部事業の実施）</p> <p>3月（津市）</p>

令和4年度 技能講習等実施予定

実施月	日 程	講習等の名称	会場又は開催地
4月	5～6	有機溶剤作業主任者技能講習	近鉄百貨店四日市店
	7～8	特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者技能講習	近鉄百貨店四日市店
	13～14	石綿作業主任者技能講習	三重私学青少年会館（津）
	13～14 実15	酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習	北勢自動車協会（四日市）
	19～20	安全衛生推進者養成講習	三重私学青少年会館（津）
	22～23 実23	ガス溶接技能講習	学：柿安シティホール （桑名市民会館） 学・実：ポリテクセンター三重 （四日市）
	26～27	特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者技能講習	三重私学青少年会館（津）
5月	10～11	プレス機械作業主任者技能講習	三重私学青少年会館（津）
	11～12 実13	酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習	北勢自動車協会（四日市）
	16	衛生推進者養成講習	三重私学青少年会館（津）
	17～18	安全管理者選任時研修	三重私学青少年会館（津）
	19～20	建築物石綿含有建材調査者講習	鈴鹿地域職業訓練センター
	24～25	有機溶剤作業主任者技能講習	近鉄百貨店四日市店
	26～27	特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者技能講習	近鉄百貨店四日市店
	28～29 実29	ガス溶接技能講習	学・実：ポリテクセンター伊勢
	31～ 6月1日	建築物石綿含有建材調査者講習	近鉄百貨店四日市店
6月	2～3	特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者技能講習	近鉄百貨店四日市店
	7・8・9	外国人技能実習制度関係者養成講習（全基連）	三重私学青少年会館（津）
	7～8	有機溶剤作業主任者技能講習	近鉄百貨店四日市店
	10～11 実11	ガス溶接技能講習	学：北勢自動車協会（四日市） 学・実：ポリテクセンター三重 （四日市）
	13～14	乾燥設備作業主任者技能講習	鈴鹿地域職業訓練センター
	15～16 実17	酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習	北勢自動車協会（四日市）

	20～21	特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者技能講習	トラック協会尾鷲研修センター
	23～24	特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者技能講習	サン・ワーク津
	27学・実	フルハーネス型墜落制止用器具特別教育	鈴鹿地域職業訓練センター
	28学・実	フルハーネス型墜落制止用器具特別教育	三重私学青少年会館（津）
	28 実29	産業用ロボット教示等業務特別教育	ホンダアクティブランド（鈴鹿）
	28～29 実 30・ 7月1日	高所作業車運転技能講習	学：三重私学青少年会館（津） 実：中電中勢配電訓練所（美里）
	30～ 7月1日	石綿作業主任者技能講習	サン・ワーク津
7月	4～5	有機溶剤作業主任者技能講習	ゆめぼりすセンター（伊賀）
	5	リスクアセスメント実務研修（中災防と協力開催）	三重私学青少年会館（津）
	6～8	第一種衛生管理者免許試験受験準備講習	近鉄百貨店四日市店
	12～13	有機溶剤作業主任者技能講習	北勢自動車協会（四日市）
	13～14	第二種衛生管理者免許試験受験準備講習	三重私学青少年会館（津）
	14～15	特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者技能講習	北勢自動車協会（四日市）
	16・17 実17	ガス溶接技能講習	学：鈴鹿地域職業訓練センター 学・実：富士電機（株）鈴鹿工場
	20～21	安全衛生推進者養成講習	三重私学青少年会館（津）
	22～23 実23	ガス溶接技能講習	学：ゆめぼりすセンター（伊賀） 学・実：鈴鹿地域職業訓練センター
	26～27	有機溶剤作業主任者技能講習	近鉄百貨店四日市店
28～29	特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者技能講習	近鉄百貨店四日市店	
8月	2～3	特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者技能講習	三重私学青少年会館（津）
	3～4	安全管理者選任時研修	近鉄百貨店四日市店
	9～10	衛生管理者能力向上教育	三重私学青少年会館（津）
	17～18 実19	酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習	北勢自動車協会（四日市）
	23～24	有機溶剤作業主任者技能講習	近鉄百貨店四日市店

	25～26	特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者技能講習	近鉄百貨店四日市店
	30 実31	産業用ロボット教示等業務特別教育	ホンダアクティブランド (鈴鹿)
9月	1～2	プレス機械作業主任者技能講習	鈴鹿地域職業訓練センター
	6～7	有機溶剤作業主任者技能講習	近鉄百貨店四日市店
	8～9	特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者技能講習	近鉄百貨店四日市店
	12	三重衛生管理者協議会 総会・集い	サン・ワーク津
	13	労働安全衛生マネジメントシステム説明会	三重私学青少年会館(津)
	14～15 実16	酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習	北勢自動車協会(四日市)
	20～21	有機溶剤作業主任者技能講習	近鉄百貨店四日市店
	24～25 実25	ガス溶接技能講習	学・実：ポリテクセンター伊勢
	25	労働安全衛生法による免許試験 三重地区出張試験	三重大学(津)
	27～28	乾燥設備作業主任者技能講習	三重私学青少年会館(津)
	27～28	建築物石綿含有建材調査者講習	北勢自動車協会(四日市)
	29～30	特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者技能講習	サン・ワーク津
10月	4	三重県産業安全衛生大会	三重県文化会館 中ホール (津)
	5～6	安全衛生推進者養成講習	三重私学青少年会館(津)
	7～8 実8	ガス溶接技能講習	学：柿安シティホール (桑名市民会館) 学・実：ポリテクセンター三重 (四日市)
	12～13 実14	酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習	北勢自動車協会(四日市)
	18～19	有機溶剤作業主任者技能講習	近鉄百貨店四日市店
	20～21	特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者技能講習	近鉄百貨店四日市店
	24 実25・ 26	産業用ロボット検査業務特別教育	NDS ソリューション(四日市)
	27～28	有機溶剤作業主任者技能講習	トラック協会尾鷲研修センター
4～5 実5	ガス溶接技能講習	学・実：ポリテクセンター三重 (四日市)	

11月	7 学・実	フルハーネス型墜落制止用器具特別教育	鈴鹿地域職業訓練センター
	8 学・実	フルハーネス型墜落制止用器具特別教育	三重私学青少年会館（津）
	8～9 実10・ 11	高所作業車運転技能講習	学：三重私学青少年会館（津） 実：中電中勢配電訓練所（美里）
	15～16	有機溶剤作業主任者技能講習	近鉄百貨店四日市店
	16～17 実18	酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習	北勢自動車協会（四日市）
	21～22	プレス機械作業主任者技能講習	近鉄百貨店四日市店
	24～25	特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者技能講習	近鉄百貨店四日市店
	28	衛生推進者養成講習	三重私学青少年会館（津）
	29 実30	産業用ロボット教示等業務特別教育	ホンダアクティブランド（鈴鹿）
12月	1～2	石綿作業主任者技能講習	近鉄百貨店四日市店
	5～7	第一種衛生管理者免許試験受験準備講習	三重私学青少年会館（津）
	8	ISO 導入基礎研修（中災防と協力開催）	三重私学青少年会館（津）
	13～14	特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者技能講習	三重私学青少年会館（津）
	14～15 実16	酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習	北勢自動車協会（四日市）
	17～18 実18	ガス溶接技能講習	学・実：三重県人材開発センター（津）
	20～21	有機溶剤作業主任者技能講習	近鉄百貨店四日市店
1月	22～23	特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者技能講習	近鉄百貨店四日市店
	10～11	有機溶剤作業主任者技能講習	近鉄百貨店四日市店
	12	安全祈願祭	伊勢神宮 内宮 神楽殿
		新春賀詞交換会	伊勢神宮 内宮 参集殿
	13～14 実14	ガス溶接技能講習	学・実：ポリテクセンター三重（四日市）
	17～18	安全管理者選任時研修	三重私学青少年会館（津）
18～19 実20	酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習	北勢自動車協会（四日市）	
24～25	乾燥設備作業主任者技能講習	三重私学青少年会館（津）	

	26～27	特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者技能講習	北勢自動車協会（四日市）
2月	2～3	はい作業主任者技能講習	三重私学青少年会館（津）
	未定	労務管理セミナー	津市（会場未定）
	6学・実	フルハーネス型墜落制止用器具特別教育	鈴鹿地域職業訓練センター
	7学・実	フルハーネス型墜落制止用器具特別教育	三重私学青少年会館（津）
	7～8	有機溶剤作業主任者技能講習	北勢自動車協会（四日市）
	7～8 実9・10	高所作業車運転技能講習	学：三重私学青少年会館（津） 実：中電中勢配電訓練所（美里）
	9～10	特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者技能講習	北勢自動車協会（四日市）
	14～15	建築物石綿含有建材調査者講習	三重私学青少年会館（津）
	15～16 実17	酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習	北勢自動車協会（四日市）
21～22	産業用ロボット教示等業務特別教育	ホンダアクティブブランド（鈴鹿）	
3月	1 実2・3	産業用ロボット検査業務特別教育	NDS（四日市）
	7～8	有機溶剤作業主任者技能講習	近鉄百貨店四日市店
	9～10	特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者技能講習	近鉄百貨店四日市店